



## しとぎょうでん はなし き 使徒行伝：話を聞きながらねむってしまう

(使徒行伝 第20章 6-12節)

パウロは、エルサレムにもどることにしました。旅の<sup>たび</sup>とちゅうでトロアスを<sup>とお</sup>通り、そこに<sup>かかん</sup>7日間<sup>たいざい</sup>滞在しました。その間、トロアスの<sup>あいだ</sup>信者<sup>しんじや</sup>たちはパウロの<sup>おし</sup>教えを<sup>き</sup>聞くために<sup>あつ</sup>集まりました。パウロは<sup>よくじつしゅつぱつ</sup>翌日出発することになっていたの<sup>ので</sup>、<sup>まえ</sup>その前に<sup>おし</sup>できるだけの<sup>おち</sup>ことを<sup>おし</sup>教えておきたいと<sup>おも</sup>思いました。それで、<sup>おくじよう</sup>屋上<sup>ま</sup>の間で<sup>なんじかん</sup>何時間<sup>はな</sup>も<sup>つづ</sup>話し<sup>つづ</sup>続けていたら、<sup>ま</sup>真夜中<sup>よなか</sup>になってしまいました。

ユテコという<sup>わかもの</sup>若者<sup>まど</sup>が<sup>まど</sup>窓の<sup>ところ</sup>に<sup>すわ</sup>すわっていたのですが、<sup>つか</sup>つかれて<sup>ねむ</sup>ねむって<sup>しま</sup>しまい、<sup>かい</sup>3階<sup>した</sup>から<sup>じめん</sup>下の<sup>お</sup>地面に<sup>たか</sup>落ちて<sup>ところ</sup>しまいました。高い<sup>お</sup>所から<sup>おち</sup>落ちたので、<sup>かれ</sup>彼は<sup>し</sup>死んで<sup>い</sup>しまったのです。パウロが<sup>お</sup>かけ<sup>お</sup>降りてきて<sup>お</sup>ユテコを<sup>お</sup>だき<sup>い</sup>起こし、<sup>わかもの</sup>祈ると、<sup>い</sup>若者<sup>かえ</sup>は<sup>ひとびと</sup>生き返りました。人々は<sup>おお</sup>それで<sup>げんき</sup>大いに<sup>お</sup>元気づけられました。

その後<sup>ご</sup>パウロは<sup>いえ</sup>家の中<sup>なか</sup>に入<sup>はい</sup>って<sup>た</sup>パンを<sup>あ</sup>食べると、<sup>あ</sup>明け<sup>がた</sup>方<sup>ひとびと</sup>まで<sup>おし</sup>人々に<sup>つづ</sup>教え<sup>しゅつぱつ</sup>続け、そして<sup>おし</sup>出発<sup>しゅつぱつ</sup>したのでした。



## しとぎょうでん はなし き 使徒行伝：話を聞きながらねむってしまう

しとぎょうでん だい しょう せつ  
(使徒行伝 第20章 6-12節)

パウロは、エルサレムにもどることにしました。旅の とちゅうで トロアスを  
とお 通り、そこに 7日間 滞在しました。その間、トロアスの 信者たちは パウロの  
おし 教えを 聞くために 集まりました。パウロは 翌日 出発することになっていたので、  
その前まえに できるだけの ことを おし 教えておきたいと 思いました。それで、  
おくじょう 屋上まの間で 何時間も 話し続けていたら、真夜中まよなかに なってしまいました。

ユテコという 若者わかものが 窓まどの ところに すわっていたのですが、つかれて ねむって  
しまい、3階から 下の 地面に 落ちてしまいました。高い所から 落ちたので、かれは  
死んでしまったのです。パウロが かけ降りてきて ユテコを だき起こし、祈ると、  
わかもの 若者いは 生き返りました。人々は それで 大いに 元気げんきづけられました。

その後 パウロは 家いえの中なかに入はいって パンを 食たべると、明け方あがたまで 人々ひとびとに  
おし 教えつづ続け、そして 出発しゅっぱつしたのでした。